



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

一般財団法人 友愛

〒112-0002

東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文ビル2階

TEL: 03-5684-3188

FAX: 03-5684-3186

E-Mail: you-i@yuai-love.com

http://yuai-love.com

発行人：川手正一郎

編集人：

隔月1回 10日発行

年会費

2,000円

写真：富士山

撮影：川手正一郎

友愛の理念を大きく育てよう 理事長 鳩山由紀夫

明けまして

おめでとうございます



友愛の心で新しい年を迎えられましたみなさんに、初春のお慶びを申し上げます。

今年は平成天皇のご退位をされ、浩宮皇太子殿下が天皇にご即位をなさる、言わば日本が象徴天皇としてのご自分のお役目と思われて、地震や心に寄り添うことが象徴天皇としてのご自分のお役目と思われて、地震や災害で避難を余儀なくされた人々を慰められたり、サイパンなどへ慰霊の旅をなされたりしてこられました。一部には、そのような必ずしも国事行為ではない活動が出来なくなったから生前退位をすることはけしからんとする意見もありますが、私は平成天皇のご決断はご立派と思います。新天皇陛下が平成天皇のお気持ちを引き継がれて歩まれますことを願います。平成最後の年の暮れに一年を表す漢字が「災」と示されたのは、いささか悲しいことではありましたが、日本の災害は自然災害なのだから致し方ないと考えられるのではなく、政治や経済の面においても災いが多かつた年と見做すべきです。自然災害でさえ予防すればもっと被害を抑えられたはずですし、まして政治や経済の劣化を今年はいかに抑えて、災い転じて福と成せるかが問われることとなります。このままでは、世界における日本の存在そのものが「災」となってしまうのではないかと危惧意識で、日本が真に生まれ変わらねばいけないことを示唆しているのでしょうか。

さて、「友愛」も生まれ変わる年です。一般財団法人から公益財団法人へと生まれ変わる年です。友愛の理念はクーデンホフ・カレルギー伯に傾倒した鳩山一郎が提唱しましたが、鳩山の殻から抜け出すことができなければ、大きな展開は不可能です。公益法人化をすることによって、寄付税制なども大きく変わり、ひとり立ちできるようになる可能性が生まれます。ただ、そのためには長年、友愛活動の拠点でありました友愛山荘を手放さざるを得なくなったことは誠に痛惜の極みでした。そもそも友愛山荘での研修事業は十分に公益的な事業と思っていましたし、一般財団法人としての友愛山荘事業の公益性は内閣府にも認められていたのです。ところが、公益財団法人化を進めていくに当たって、公益認定基準の判断が変化し、友愛山荘事業は公益事業とは認められないということになりました。したがって、公益財団法人友愛としては、友愛山荘事業は行いません。しかしながら、友愛山荘はそもそも鳩山一郎の時代にユースホテルとしてスタートしたもので、私としては友愛活動の拠点としての友愛山荘を、公益財団法人とは別の形で運営を続けて行く所存ですので、今後は研修の場としてのみでなく、幅広くお使いいただきたいと思っております。今後ともご活用くださるようお願い申し上げます。

その一環として、友愛創立六十五周年記念大会を無事に終えた昨年からは、若い理事と評議員に加わっていただき、ややもするとマンネリ化し兼ねない事業を新しい視点から見えていただくことにいたしました。ミヤンマーからの三名の農業青年の受け入れ事業や、友愛国際写真コンクールなどの既定の事業にも、若い理事のみなさんに活躍していただくことで、事業の活性化が進み、将来の発展が期待されます。

私は昨年には植林活動など十四回訪中を行いました。実感として中国では友愛の精神が広がってきているように思います。例えば、中国の友人が広東省の珠海に日本の医療技術の協力の下で大きな病院を建設中ですが、その病院を友愛の理念で運営したいと、友愛の冠を付ける予定と聞いています。また、先日広州の南沙区で開かれた精密医療と医養結合国際サミットのタイトルは、「健康産業のイノベーション」と友愛シルクロードの建設でした。さらには、シルクロードの起点であります西安の楊凌区で、「一路」陝西友愛研究所が設立されました。農業を中心に日中が友愛の精神で協力していくための研究所として活動が開始されます。

昨年最後の訪中は広州の片田舎で開かれた従都国際フォーラムでした。テーマは中国の改革開放政策40周年の評価と未来についてで、世界の大統領、首相経験者が40人集まって議論しました。開会式に出席した王岐山副総裁は、「改革開放政策は国内の経済発展に留まらず、世界の成長のエンジン役を果たした。品格のある道徳心で利他の精神をもって、お互いを尊重して対等に協力することに心がけた」と述べました。まさに相互尊重・相互理解・相互扶助の友愛の精神で改革開放を行ってきたと述べたのです。実際はともかく、そのような哲学をもって中国政府は世界に貢献しようと考えていることは素晴らしいことと感じました。その後に行われたパネルディスカッションでは、私は王岐山副総裁のその言葉に触れて、「トランプのナショナリズムが吹き荒れる中、中国が改革開放を進めることを評価する。グローバリズムとナショナリズムの相克の中で、リージョナリズムとしての東アジア共同体を、習主席の提唱する人類運命共同体を、友愛精神を基調にして創ることが大事と思う」と述べました。そして友愛の精神は論語の中の「仁」と「恕」ではないかと付け加えました。論語の中に「仁者は己立たんと欲して人を立て、己達せんと欲して人を達す」とあります。また「恕とは己の欲せざるところ、人に施すなかれ」とあるのです。友愛とは分かりやすく言えば、こういうことではないかと思うのです。

翌日の午後、このメンバーたちが習近平主席と会談を行いました。私はアジア代表としてスピーチの機会を与えられましたので、昨日のスピーチを要約して話しました。答弁で習主席は「鳩山さんの言う通りで、アフリカなど貧しい国に対して、「仁」と「恕」の考えで支援することが大切だ」と述べ、「己の欲せざるところ、人に施すなかれ」と答えられました。良く論語を学んでおられることも分かりました。私は為政者がいかに利他の精神で相互扶助を行う視点に立つかが要であると思います。その視点に立てば、空母やF35戦闘機を百機以上購入することがいかに無意味で逆効果であるかが分かります。中国では徐々に浸透してきている友愛の理念を、私たちはこの日本の中で、もっと大きな根の張った樹木に育て上げなければなりません。私たちにはその使命があるのです。今年こそその気持ちで頑張ろうではありませんか。

第五回 友愛国際写真コンクール 表彰式開催

「友愛・平和・緑・人と自然」のテーマに一万点を超える応募 特別付録で紹介作品を紹介・ホームページにも掲示

平成三〇年十二月二十一日(金)北京市内の二十一世紀ホテルに於いて、「友愛国際写真コンクール」の表彰式が開催された。本コンクールは第五回目の開催で、一般財団法人友愛と中国国際青年交流センターが主催している。今回も世界十七ヶ国から約一万点を超える作品が寄せられ、友愛理念の普及に大きな役割を果たした。

本コンクールは「友愛・平和・緑・人と自然」をテーマに掲げ、世界各国の人々に「友愛・環境・平和」について再考を促し、友愛理念に基づく国際交流が発展していくことを目的に開催されている。

今回も多く作品が寄せられ、第一審査で約半数に絞り、ウェブサイトで閲覧に供した。ウェブサイトでは、インターネットによる人気投票が行われ、携帯感動賞、携帯クリエイション賞、ネットユーザー賞などの各賞が選ばれた。更に日中双方の審査員による厳正な審査を行い四〇



当意即妙、定評のある川手常務理事の挨拶は、今回も好評! 学生も関係各位も素晴らしいと絶賛



受賞者全員・関係者一同・参加の学生達が舞台上がり全員での記念撮影
==友愛と全青連の歴史を物語るビデオは友愛のホームページでご覧になれます==

今回は理事四名も訪中団に加わり、迫力ある訪中団が結成された。表彰式ではプレゼンターを務め、交流活動など積極的に事業に参加、新しい活動に向けての地道めとなった。開式の冒頭に流れた友愛と全青連の培ってきた歴史を物語るビデオに、参加者全員が惜しめない感動の拍手を贈った。

名の入選作品を選出した。審査員による入賞作品(友愛賞二名・一等賞一名・二等賞三名・三等賞五名・優秀賞十二名・友好参加賞十名)全作品を今号付録にてご紹介しているので、お楽しみいただきたい。友愛賞に輝いた二作品は、どちらも子どもの笑顔が印象的な作品で、川手常務理事はこの二点を取り上げ「笑顔・感謝・挨拶は敵を作る事がない。これを拡げて行くことは、友愛理念の伝承に他ならない」と挨拶し、大きな感動を呼んだ。表彰式会場には、受賞作品四〇点を始め、インターネットによる受賞作品も展示され、見学の人が賑わっていた。(HPに全作品の作品集掲載)



李柯勇書記(右から四人目)・馬興民主任(右から二人目)を囲んで記念撮影



一位受賞の楊さんを中心に李書記(右)と川手常務理事(左)楊さんには賞状と賞金のボードが



友愛賞は、芳賀理事(右端)と馬主任(左端)の二人から手渡された。今年の友愛賞は秀逸!



二等賞の受賞者に賞状を手渡す井田理事。賞金ボードは森田悠介一等書記官が担当してくださった



優秀組写真賞の受賞者に賞状を手渡す洪桂梅副主任(右)。第一回開催よりこの事業に携わっている



撮影意図などを直接聞くことが出来るのも魅力。真剣な眼差しで聞く李書記、馬主任、川手常務理事



新藤健一審査員(右端)からは、ネットユーザーの人気投票で賞を獲得した卓さん(中央)に



携帯感動賞の賞状を受賞者に手渡す石波菜々子審査員。一人一人に言葉を掛けながら笑顔で手渡した



笑顔で受賞者と握手、西川理事(右)。毎年参加し、活躍の中国の成審査員も笑顔で見守る



訪中に参加の田中評議員(右)と受賞者の藍さん(中央) 中国側審査員 藍さん(左)



三等賞の賞金パネルを手渡す理事。受賞者も手渡す理事の顔にも笑顔がこぼれている



会場に集まった学生と中国各地から参加の受賞者。友愛と全青連の関係を紹介するビデオに感動

友愛時評

▼「平成最後の…」という枕詞で始まるスピーチが年末年始の会合で続いている。今年後半の日程表を作成する際に元号表記の欄をどうするか書類作成の時に頭を悩ませてきたが、四月一日に新元号が公表されるというところで、新年度が始まればいよいよ新しい時代への突入を実感することになるだろう。▼今上天皇の最後の誕生日会見では「平成が戦争のない時代として終わろうとしていることに、心から安堵している」と、心音が吐露された。そのお言葉に多少の違和感を覚えるほど、筆者を含む戦後生まれの日本人には「戦争」は過去のものとなり、あるいはどこか遠くで起っているものと感じている。だが、疎開先の日光で終戦を迎えた明仁天皇は「戦争と平和」を常に意識されて公務に当たられてきたのだなあ、と今さらながら感銘を受けた。▼米中貿易戦争の激化が懸念され、あるいは自国の利害を第一に掲げる勢力が世界各地で伸張する中でキナ臭いものが漂い始めている。そうした現状を一九三〇年代と比較する論議も続いている。第二次大戦は「ヒトラーの戦争」であり、あるいは日本陸軍の暴走によるところだが、同時代の人々からも相当の支持を受けていた。その愚を繰り返してはならない。▼グローバル資本主義の浸透によって広がる一方の格差に不満を持つ人々は確実に増えており、そうした人々をターゲットに国内外の「仮想敵」に勇ましい言辞を弄するポピュリスト勢力も跋扈している。こうした時代だからこそ、友愛精神の果たすべき役割は大きい。(ヒゲ)

訪中団報告記事

参加理事三名の寄稿

極寒のなかの

ハーモニ

理事 井田安信

十二月二十一日、北京で行われた「第五回友愛国際写真コンクール」の表彰式に参加させていただきまし

一等賞に選ばれた作品である「ハーモニ」は、文明の象徴の機関車が鉄橋を渡る時、その下をロバの群れが走っているところを上手にとらえた作品です。自然を形容するロバの群れと、産業や機械化をたどるものとしての機関車とのハーモニが、「友愛・平和・緑・人と自然」の理念を多くの青年や人々に意識づけることに役立つことと思

また、友愛賞に選ばれた作品「蓮の花のそばで」の二作品については、幼い子供たちの明るい未来を連想させる作品で、見ている私たちに人間のすばらしさや、愛や希望を伝えてくれるもので心が動かされました。その他にも多くの作品が展示されており、どの作品も「友愛・平和・緑・人と自然」の大切さを十分に気づかせてくれる作品でした。そして、これらの作品がコンクールのホームページにアップロードされて閲覧されると共に、サイト上で人気投票を行っていたことを知り、ネット社会の便利さを改めて思い知らされました。



忙中閑あり・万里の長城へ。マイナス9度、息も凍る寒さの世界遺産のなかで、友愛の勇士たち

北京は極寒の中でしたが、共同開催をしていただいた中国国際青年交流センター、北京市青年連合会の皆さんの暖かな友情のおもてなしを感じて、皆さんのご努力に深く感謝し、帰国の途に就きました。

二〇一八年は、「日本国と中華人民共和国との間の平和友好条約」以下「日中平和友好条約」締結四〇周年の節目の年である。近年、中国への偏った報道が多数流布され、日中平和友好条約締結の節目の年にありながら政府、民間含めて同条約四〇周年の記念すべき行事、報道が少なかつたように感じる。同条約第三条には「両締約国は、善隣友好の精神に基づき、かつ、平等及び互恵並びに内政に対する相互不干渉の原則に従い、両国間の経済関係及び文化関係の一層の発展並びに両国民の交流の促進のために努力する。」とある。この度、同条約締結四〇周年に「友愛」の国際交流活動事業の一環として、中国を初めて訪問する機会を得た。まことに意義深い訪中であり、「友愛」がこれまで行ってきた中国との国際交

訪中に思う

理事 攪上哲夫

と、どうしても個々人の理解が微妙な揺らぎを示し、漸近線のように近づくもの、何か違う概念になってしまう。そういう危惧をい

訪中の目的の一つに、「第五回友愛国際写真コンクール表彰式」式典での賞状授与他、中国主催側との善隣友好を深めることであった。中国側主催者は「中国国際交流中心」であり、同機関は「中華全国青年連合会(略称全青連)」傘下の国際事業を運営する組織である。全青連は、中国国内各分野の青年組織を統括する、総勢三億数千万人のメンバーを擁する中国唯一

「友愛」に

つつまれて

理事 西川伸起

年も押し詰まった十二月、友愛の理事として初めて友愛国際写真コンクール表彰式と宋慶齡基金会との打合せに出席させて頂いた。写真コンクールのテーマは「友愛、平和、緑、人と自然」である。初めてこのコンクールのことを聞いたときには、応募も選定も難しそうな賞という印象であった。友愛という言葉は「友愛」としか言い表しよ

今回の訪中には事務局はじめ多くの方のご尽力とご協力があつた。深くお礼を申し上げると共に、同行各位と「共通の友愛の時間を過ごせた」ことに深く感謝し、今後の活動にも活かしていきたいと想う。



ホテルの渡り廊下に表示されている作品に見入る井田理事(右)西川理事(中)攪上理事(左)

の、巨大な青年組織である。「友愛」がこれまで続けてきた中国との国際交流活動は、日本と中国との垣根を低くし、同時代を共に生きる両国民、特にこれからの次代を担う青年組織の、善隣友好の懸け橋となってきたことは確かである。民間国際交流のさらなる発展を、「友愛」はこれからは存在そのものに価値がある。と考えるが、時が経つ。ウルマンの言葉に「人は希望とともに若く、失望とともに老いる」とある。人生、過去は変えられないが未来は自分次第。そしていつでも変えられない。人生とは今、夢をもつ。「これをやりにおれは生まれて来た」ヘミングウェイ。今日より若い日はない。今年も友愛を原点に、笑顔と有難うで勇む。(K)

蘇州

小郡市在住 会員 岩崎 充孝

中国は広大な国土を持つ国である。そのために北と南では気候風土に違いがある。「南船北馬」のことわざがあるように、北は乾燥地帯が多く、南は水郷が多い。人や物が移動する時には北は馬を利用するが、南は船を利用することになる。北の方の都で政治的又は経済的に功成り名を遂げた人は、余生を南の方に求めた。中国の名言に「天には天国あり、地には蘇杭あり」がある。天には天国があるが、地上の天国は蘇州と杭州ですよとの意である。「蘇」のかんむりは草で、へんは魚で、つくりは禾で、蘇州は緑が繁茂し、水産物が豊富で、穀物の豊かな所ですと漢字が表している。成功者が余生の地として蘇州を選び、豪邸を建て、銘園を作った。そのために今でも蘇州には銘園が数多く残っている。

平成三十年十月十一日に発表された日中共同世論調査によると、日本に「良い」と答えた中国人は、訪日経験のある人は七十四・三%で、ない人の三十四・九%を大きく上回った、とある。平成三十年は日中平和友好条約四十年である。日本人の皆様も中国を旅され、中国を深く理解され、日中友好を永遠のものにしたものである。

さ、ややこしさがある。しかし「友愛」がこれまで続けてきた中国との国際交流活動は、日本と中国との垣根を低くし、同時代を共に生きる両国民、特にこれからの次代を担う青年組織の、善隣友好の懸け橋となってきたことは確かである。民間国際交流のさらなる発展を、「友愛」はこれからは存在そのものに価値がある。と考えるが、時が経つ。ウルマンの言葉に「人は希望とともに若く、失望とともに老いる」とある。人生、過去は変えられないが未来は自分次第。そしていつでも変えられない。人生とは今、夢をもつ。「これをやりにおれは生まれて来た」ヘミングウェイ。今日より若い日はない。今年も友愛を原点に、笑顔と有難うで勇む。(K)

時事川柳

服部道夫 作

若者が滞留する渋谷村

植林と滞留との差考える

日産を身包み剥いだカルロス・ゴーン

清麻呂公園

銀杏にも標準木があるらしい

新元号先にイノシシ走りだし

ゆず湯

カピバラに冬至の良さを教えられ

天皇誕生日

平成の特番を組むテレビ局

国民への思い

陛下から思いの丈の十六分

平和

地球儀の丸味を注視年の暮

万国博覧会

大阪が半世紀ぶり目を覚ます

新年の集り

◆新年、また年を重ねる。人生は一度きり。しかも片道切符。

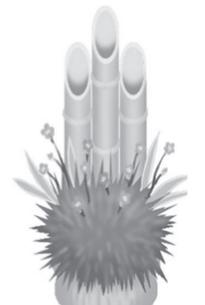
せつかく生まれて来たのに。どう生きるべきか。生き甲斐とは何か。毎年のことながら答えが見えない。人は存在そのものに価値がある。と考えるが、時が経つ。ウルマンの言葉に「人は希望とともに若く、失望とともに老いる」とある。人生、過去は変えられないが未来は自分次第。そしていつでも変えられない。人生とは今、夢をもつ。「これをやりにおれは生まれて来た」ヘミングウェイ。今日より若い日はない。今年も友愛を原点に、笑顔と有難うで勇む。(K)

◆テレビ三昧で過ごしていた正月数日。中でも衝撃的だったのはオーストリアで発見された江戸の町並みの写真原簿。百万都市といわれた江戸の繁栄が、写真で残っていたのです！これに現代科学を駆使して色を付け、立体化した画像は、活き活きとしており、時代劇等でみるそれとは、いささか趣を異にしている感があります。宇宙へ、IT等々科学技術の進歩は目覚ましいものがありますが、こうした庶民の生活に寄り添った科学技術の活用は、驚きと同時にロマンもあり、人の営みの機微が見られる気がします。江戸といえは玉川上水、この工事の様子ドラマも感動的でした。江戸って凄いと再認識(も)

中島肇行政書士事務所
遺言・相続の手続き
おまかせください
行政書士 **中島 肇**
〒379-0135 群馬県安中市郷原300-2
TEL027-385-1550 FAX027-385-0570

株式会社 ニッセーデリカ
会長 **川手 正一郎**

公益財団法人
ドイツ歌曲普及協会
理事長 **内田 由利子**
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-2-3 アライヴ人形町
☎ 03-3249-6788 ☎ 03-5695-0125 ☎ 090-3042-7818
web site: <http://djkg.org/>
email: info@djkg.org

新謹年賀


けん玉の響きは平和のひびき
公益社団法人 **日本けん玉協会**
〒101-0051
千代田区神田神保町一丁目29番4号 祥宏ビル5階
TEL 03-6273-7766 FAX 03-6273-7760
URL <http://www.kendama.or.jp>

kondo group
代表取締役社長
近藤 純子
株式会社 **近藤組**
本社 〒448-8622 愛知県刈谷市一里山町伐掛123番地
TEL(0566)36-1811 FAX(0566)80-1808
URL <http://www.kondo.co.jp/>
E-mail jkondo@kondo.co.jp

プリントサービス プロバイダー
有限会社 **遠藤印刷**
〒102-0072 千代田区飯田橋1-6-9
tel 03-3262-2031 / www.eqp.jp
東京都印刷工業組合 千代田支部 所属

電気設備工事・消防設備工事
有限会社 **浅間電気商会**
〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉957-68
TEL0267-45-3443 FAX0267-45-2777

一般財団法人 友愛
理事長 **鳩山 由紀夫**
〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

上毛資源株式会社
取締役 会長 **佐伯 詔一**
〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL <http://www.j-shigen.co.jp>

小中高校生の科学教育支援
環境アセスメント受託
株式会社 scio
(大学発ベンチャー企業)
〒223-0062 横浜市港北区日吉3丁目1637番地-407
TEL/FAX:045-900-1221

アボ型ラクトフェリンを始めとする
機能性タンパク質の製造・販売
(大学発ベンチャー企業)
株式会社 アップウェル
〒810-0012 福岡市中央区白金1-8-3-102
TEL:092-531-6823 FAX:092-406-8023

一般財団法人 友愛
評議員 **萩原 直三**
〒154-0003 世田谷区野沢2-33-5-1107

日本ホテルレストランコンサルタント協会
常務理事 **櫻井 淳一**
(デリバリーサポートシステム(株)相談役)

新宿瑠璃光院
白蓮華堂
大洞 龍明

軽井沢の暮らしを守る
株式会社 伊藤テクノス
電話 0267-42-4067
軽井沢の別荘はお任せください
株式会社 創心
北佐久郡軽井沢町軽井沢東 230
電話 0267-42-0600

「時代を詠む」
時事川柳
服部迪夫
〒271-0093 千葉県松戸市小山 395-1
リーベスト松戸 603

有限会社 **塩川建築工房**
代表取締役 **塩川 隆司**
長野県北佐久郡軽井沢町長倉5391-10
〒389-0111 TEL(0267)46-2440
FAX(0267)46-5440
<http://www.shiokawa-k-k.jp/>

VIAX
FOR CREATIVITY AND FLEXIBILITY
代表取締役会長
小川 巧次
株式会社 ヴィアックス
本社 東京都中野区弥生町2-8-15 〒164-8677
DM事業本部 TEL:03(3299)6011 FAX:03(3299)6005
回書館 東京都文京区本郷5-23-12 鳩山ビル 〒113-0033
事業本部 TEL:03(3815)3788 FAX:03(3815)3135
URL <http://www.viax.co.jp>

一般財団法人 友愛 理事
一般財団法人 人間塾 評議員
井上 和子
〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

東アジア共同体研究所
East Asian Community Institute/World VUAI Forum
世界友愛フォーラム
理事長 **鳩山由紀夫**

ASKUL AGENT
アスクルエージェント
オフィス用品通販 No.1
アスクルの法人登録は当社にご用命下さい。
株式会社 重松商事
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-12-21
ディアシティ赤坂西館 5F
TEL:03-3588-1501 FAX:03-3588-1321

一般財団法人 友愛
評議員 **小沢 鋭仁**
(東京家政大学特任教授)

一般財団法人 友愛
理事 **井上浩義**

一般財団法人 友愛
評議員 **福田 八州雄**
〒175-0082 東京都板橋区高島平7-43-15

遮熱・調湿・防臭できる塗料「ガイナ」
取扱店
有限会社 樹林
〒379-0222 群馬県安中市松井田町松井田2-5
TEL 027-393-4812 FAX 027-393-4426
URL www.t-jurin.co.jp 群馬県知事許可(般-22)第21251号

LIVECAST
Made by Passion
ライブキャスト株式会社は
情熱をデザインする Web 制作会社です。
かほむら りょう
代表取締役 **香葉村 亮**
東京都港区南青山 4-16-3 南青山オークビル 3F
www.livecast.co.jp

機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追究する岩尾グループ
IWA O 十四代岩尾 對山 窯
代表取締役社長
岩尾 慶一
岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンヂヤリング株式会社
佐賀県唐津郡有田町外尾町内 1436-2 佐賀県唐津郡有田町大橋2丁目1番5号
TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661
ホームページアドレス <http://www.iwao.co.jp/>


鳩山会館
<http://www.hatoyamakaikan.com>
文京区音羽 1-7-1

NPO法人
地球船クラブ
理事長 **武田記念男**

毎夕新聞印刷株式会社
代表取締役 会長 **川島 毅**
〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511
FAX03-3822-0304

ご婚礼・ご宴会・レストラン・ケーキ・タティング
上野の森の結婚式場
上野精養軒
〒110-8715
東京都台東区上野公園 4-58 JR上野駅公園口・京成上野駅…徒歩5分
TEL 03-3821-2181代 FAX 03-3822-1330 <http://www.seiyoken.co.jp>